

令和4年度 第2回
千葉県農林公共事業評価審議会

再評価 No.1

治山事業
防災林造成事業
そうさし かやた
匝瑳市 栢田 地区

北部林業事務所

防災林造成事業とは

【目的】

海岸において、森林を造成及び保護育成することにより、飛砂、強風、高潮・津波等による被害から人家や田畑を守ることを目的とする。

【採択要件】

- ・ 市街地又は集落(人家10戸以上)の保護、主要公共施設の保護等
- ・ 1施工個所の事業費が年度計画500万円以上

【補助率】 国50% 県50%

事業概要

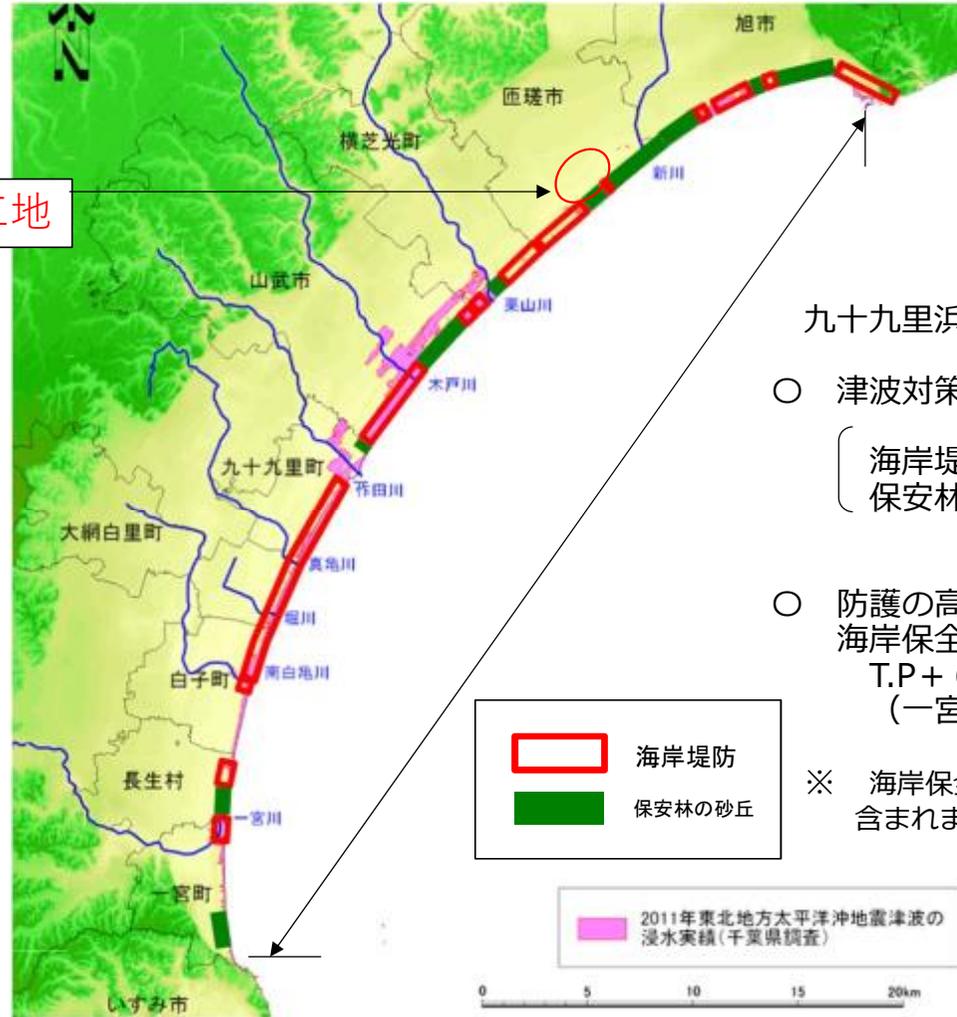
- 【事業名】 防災林造成事業
【事業個所】 匝瑳市栢田地内（海岸県有保安林）
【事業面積】 11.43ha
【保全対象】 人家94戸 県道1.4km 市道1.4km
【事業期間】 平成30年度～令和7年度（8年間）
【総事業費】 382,400,000円
【主要工事】 植 栽 工 A=10.95ha
 （抵抗性クロマツ、トベラ、マサキ）
 管理道設置工 L=1,200m
【保安林種】 飛砂防備保安林・潮害防備保安林・保健保安林
【費用便益比】 (B/C) 19.03（計画時）
 総便益 (B) 6,412,509千円
 総費用〔現在価値額〕 (C) 337,017千円

※ 当該計画は、津波対策として平成24年度から29年度に実施した、砂丘の嵩上げと、海岸最前線部（幅50m）の植栽箇所の陸側の植栽である。

事業の概要 位置図 匝瑳市 野手、今泉



施工地



九十九里浜 約60km

- 津波対策延長 40km
 - 〔 海岸堤防 27km
保安林の砂丘 13km 〕
- 防護の高さ
海岸保全施設等の高さの目安
T.P+ 6. 0m
(一宮町の一部 6. 5 m)
- ※ 海岸保全施設等に、自然地形も含まれます。

事業の概要・進捗・保全対象



今計画数量	H30~R7	植栽工	10.95ha	管理道	1,200m
実績	H30	(予算に割当なし)			
	R元	植栽工	0.47ha	管理道	517m
	R2	(予算の割振りなし)			
	R3(2補正)	植栽工	0.73ha	管理道	39m
	R4	植栽工	0.75ha	管理道	219m
計画残数		植栽工	9.00ha	管理道	425m

前計画実績	H25~H29	砂丘工	1,120m	
		植栽工	12.57ha	管理道 6,156m



凡 例		
海岸県有保安林の範囲		
今計画 H30~R7年度	実施、実施中	
	次年度以降予定	
	保全対象	
前計画 H25~H29	砂丘	
	植栽、管理道	

前計画で実施した砂丘と植栽の状況

①

今計画の
次年度以降実
施予定



砂丘 H27

植栽工 H29

管理道 H27

令和5年1月撮影



①

計画時の荒廃状況

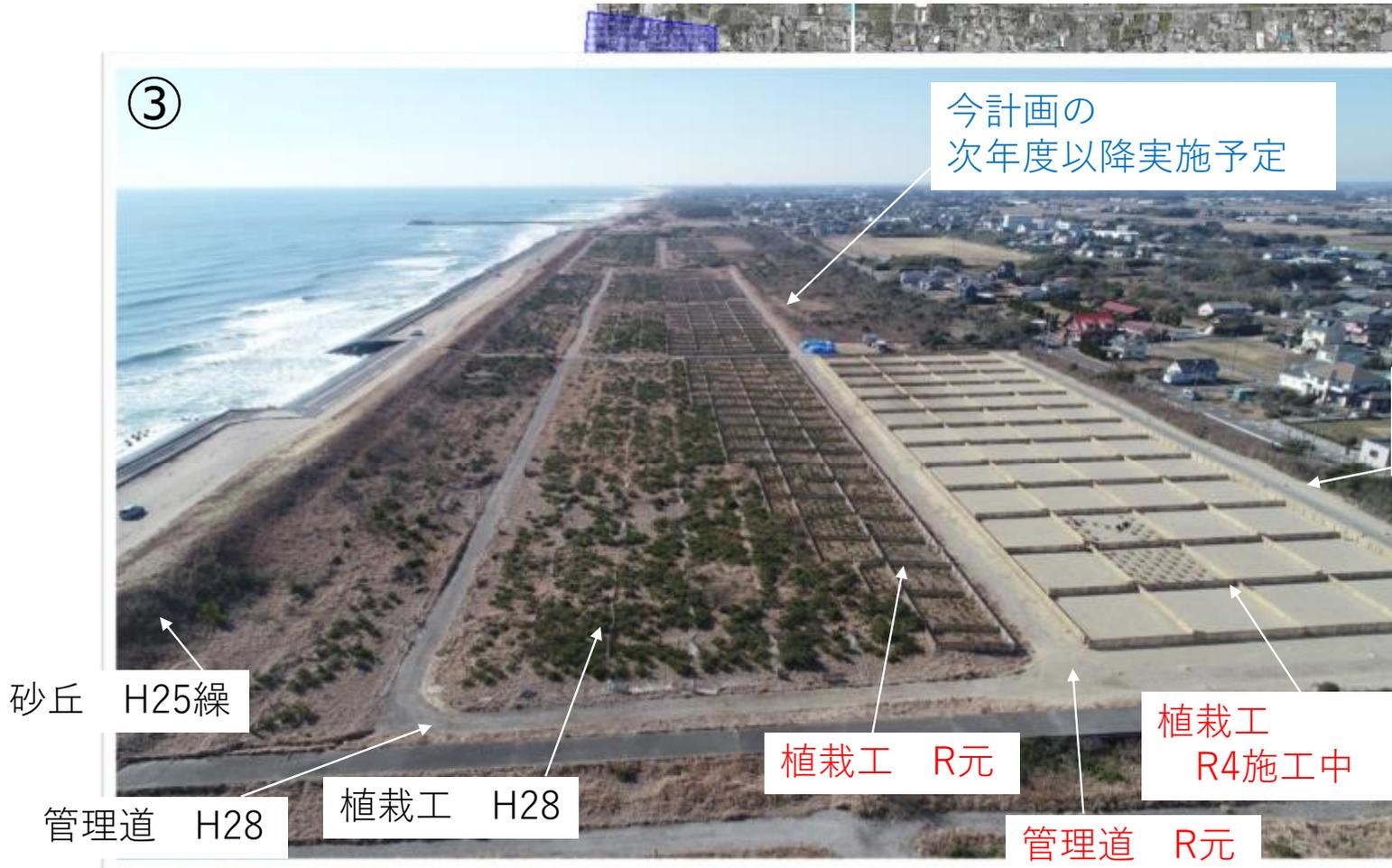
②



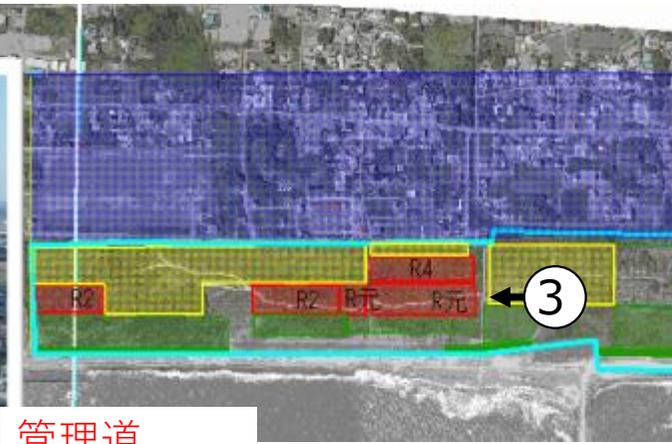
枯損原因：松くい虫、過湿

平成29年撮影

今計画で実施（実施中）の植栽、管理道の状況

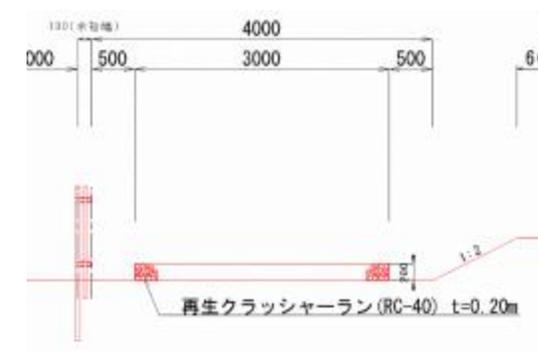


今計画の
次年度以降実施予定



管理道
R4施工中

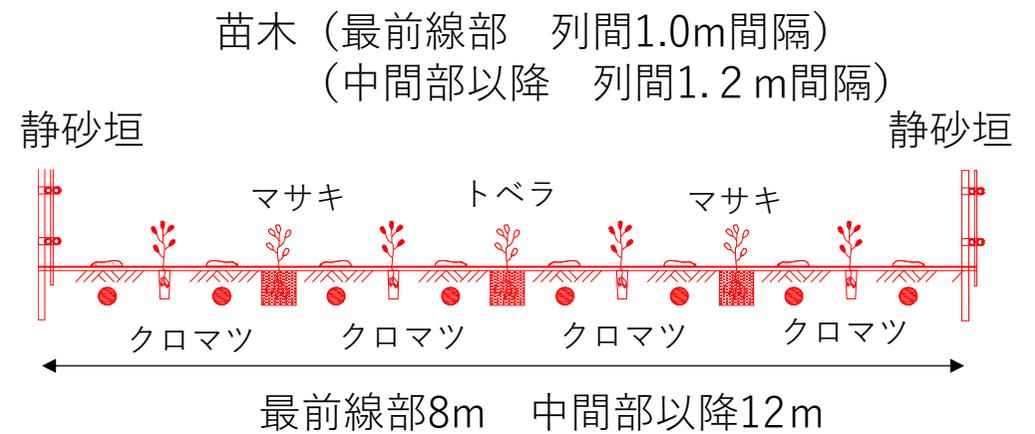
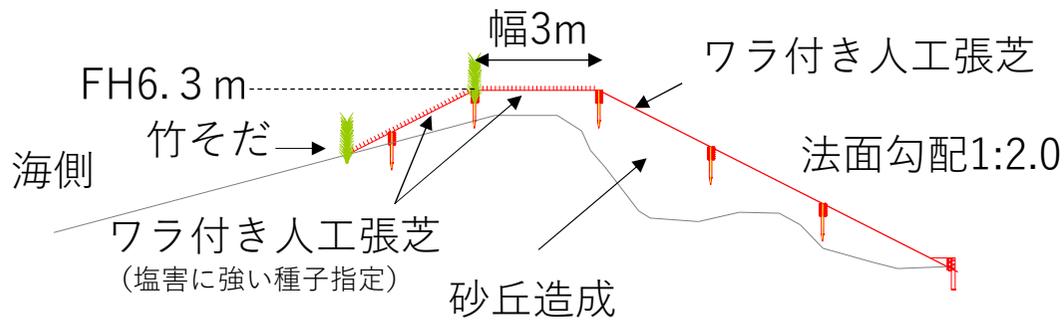
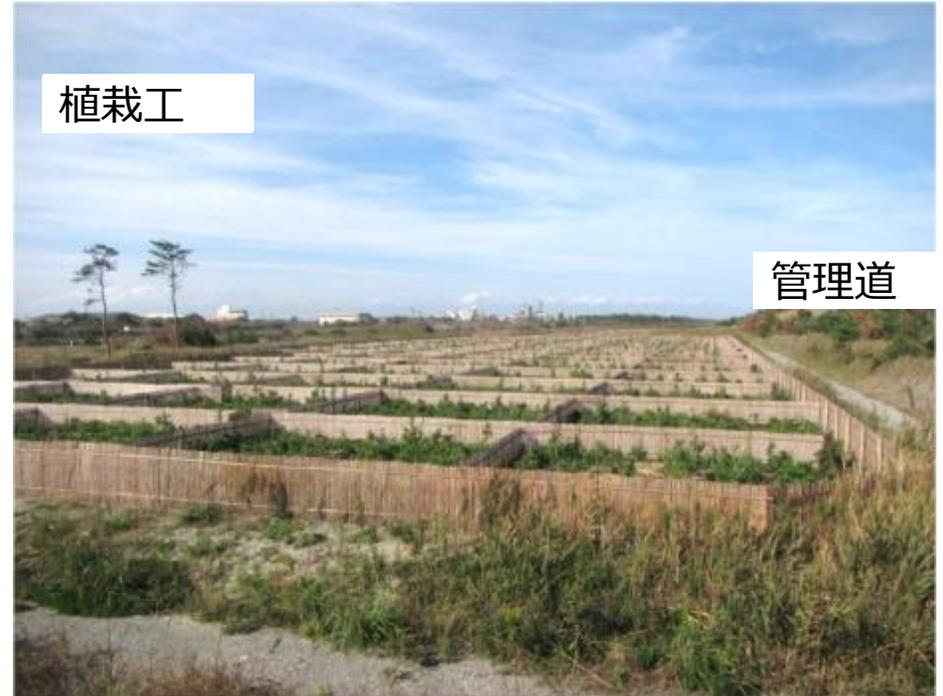
管理道の標準仕様



前計画 ← | → 今計画

令和5年1月撮影

各工種の概要 (砂丘造成工、植栽工)



保全対象



④



県道（30号 飯岡一宮線）、人家

⑤



市道、人家

現在の状況写真



令和元年度 植栽時点
(令和2年3月撮影)



現在
(令和5年1月撮影)

現在の状況写真



令和2年度(補正)植栽時点
(令和4年5月撮影)



現在
(令和5年1月撮影)

現在の状況写真



令和2年度（補正）管理道設置
（令和4年5月撮影）



現在
（令和5年1月撮影）

事業の計画・実績・進捗

年度	植栽工 ha	管理道 m	実績額（計画額） 千円
全体計画 H30～R7	10.95	1,200	382,400
H30実績	—	—	—
R 1実績（測量等含む）	0.47	517	25,415
R 2実績	—	—	—
R 3実績（R2補正）	0.73	39	25,726
R 4実績（見込み）	0.75	219	25,058
実績計（H30～R4）	1.95	775	76,199
進捗率（%）	18%	65%	20%
R5以降計画（測量含む）	9.00	425	306,201

現在の状況写真 および 今後の事業の進め方



⑥



次年度以降植栽予定箇所
令和5年1月撮影

計画範囲を縮小し
令和7年度の完成を目指す

事業再評価地区調書

事業所管課

森林課

番号	事業区分	採択年度	地区名	所在地	計画期間	実施期間	経過年数	特記事項	処理方針(案)
	防災林造成事業	H29	栢田	匠瑳市 野手、今泉	H30～R7	R1～R4	5年	—	見直し
(1) 事業 進捗 状況	全 体		本年度まで		進 捗 %	次年度以降			備 考
	事業量	事業費	事業量	事業費		事業量	事業費		
	主要工種・数量 植栽工 10.95ha 管理道設置工 1,200m	百万円 382	主要工種・数量 植栽工 1.95ha 管理道設置工 775m	百万円 76	20	主要工種・数量 植栽工 9.00ha 管理道設置工 425m	百万円 306	—	
(2) 意 向	地元及び関係機関 匠瑳市		意向及び意見 当地区を含む九十九里浜は「日本の渚百選」、 「日本の白砂青松百選」に選ばれている有数な観光地であり、潮風による人家、観光施設、農産物等への影響が懸念されている。また、東日本大震災のような災害が発生した際の津波被害も同様に懸念されている。本事業は住民生活や地域資源を守るうえで非常に重要なものと考えており、事業の継続、完成を要望する。		(3) 関 連 す 事 業	事 業 名 等 特になし			進 捗 状 況 —
(4) 事業計画 内容の 変更等	なし				(5) 社会経済 情勢の 変更等	(6) 費用対 効果要因 の 変化	H29計画時 19.03		
(7) 処理方針 の考え方	当該地区の計画は、九十九里浜の他地区に先行して、内陸部を含めた広い範囲で実施することとしていたが、現在、国庫補助金の配分状況が思わしくないため、今後は、海岸線側を優先した範囲に計画を絞り、令和7年度の事業完了を目指す。 なお、今計画で実施できなかった範囲については、他地区の進捗を注視しつつ、適切な時期に再度計画を立て、国の採択を受け実施する。								
備 考	昭和29年5月12日付けで飛砂防備保安林に指定 平成3年8月13日付けで潮害防備及び保健保安林に指定								